【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第２部門第１区分
【発行日】平成29年11月24日(2017.11.24)

【公表番号】特表2017-503636(P2017-503636A)
【公表日】平成29年2月2日(2017.2.2)
【年通号数】公開・登録公報2017-005
【出願番号】特願2016-536671(P2016-536671)
【国際特許分類】
Ｂ０４Ｃ　11/00　(2006.01)
Ｂ０４Ｃ　5/24　(2006.01)
Ｂ０１Ｊ　8/24　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｂ０４Ｃ　11/00
Ｂ０４Ｃ　5/24
Ｂ０１Ｊ　8/24

【手続補正書】
【提出日】平成29年10月11日(2017.10.11)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
出口管が突出した副サイクロンであって、前記出口管は、幅寸法および長さを有し、前記出口管は、前記副サイクロンの同心重心軸に沿って整列した中心軸を有し；前記出口管が、圧力容器閉鎖ヘッドに固定されるように構成されることで、前記出口管に支持される副サイクロンと、
前記副サイクロンに動作可能に連結され、管状支持部材が突出した主サイクロンと、
を含む一体化主および副サイクロンアセンブリであって、
前記管状支持部材は、前記副サイクロンの前記出口管とほぼ平行に整列し、前記副サイクロンの前記出口管と同じ幅寸法および長さを有しており、前記主サイクロンを支持するために、前記圧力容器閉鎖ヘッドに連結されるように構成され；
前記管状支持部材は、前記主サイクロンの同心重心軸に沿って整列した中心軸を有し；
主サイクロン、副サイクロン、又は主サイクロンと副サイクロンの両方について配置された一体化サイクロン安定器は、サイクロンの上側部分に配置された上側環状リングとサイクロンの下側部分に配置された下側環状リングと、上側環状リングと下側環リングとの間に延びる複数の支材を含み、上側環状リングは、サイクロンの上側部分を支持するために、上側環状リングの内側で、半径方向に延びる複数のヒンジ部材を有し、下側環状リングは、サイクロンの下側部分を支持するために、下側環状リングの内側で、半径方向に延びる複数のヒンジ部材を有し；
一体化サイクロン安定器アセンブリと一体化サイクロン安定器アセンブリが配置されたサイクロンの部分は圧力容器内に配置され；一体化サイクロン安定器アセンブリは、圧力容器への取付具を有さず；
一体化サイクロン安定器は、主サイクロンと副サイクロンの両方について配置され；一体化サイクロン安定器は、少なくとも一の連結部材を更に含み、同じ圧力容器内で主サイクロン又は副サイクロン用に同様に構成された安定器の対応する環状リングと、主サイクロン又は副サイクロンの上側及び下側リングの少なくとも一を連結する、一体化主および

副サイクロンアセンブリ。
【請求項２】
前記管状支持部材は、パイプまたは圧延板から形成される、請求項１に記載のアセンブリ。
【請求項３】
前記管状支持部材は、前記出口管の壁厚と同じ壁厚を有する、請求項１に記載のアセンブリ。
【請求項４】
前記管状支持部材は、前記出口管の熱膨張係数と同じ熱膨張係数を有する、請求項１に記載のアセンブリ。
【請求項５】
前記主サイクロンは、ハンガーストラップのない前記圧力容器閉鎖ヘッドに連結されるように構成される、請求項１に記載のアセンブリ。